

鳥取市立中ノ郷中学校「スマイル集会」の取組

①学級内での取組

「スマイル集会」では、まず学級内の現状を見つけ出す。その際に、学級のよいところを班ごとにあげ、学級全体で共有する。その後、学級における「スマイル宣言」を決定する。スマイル宣言とは、鳥取市 Smile 月間と生徒目標の趣旨に基づき、学級内でいじめ0、または安心して生活するために必要となることは何か考え、掲げるスローガンである。各学級の具体例は以下のようなものがある。個々で考えたものを班で共有し、室長・副室長を中心に進行していき、学級全体の意見としてスマイル宣言を決定していく。

資料① 各学級で決定した「スマイル宣言」の例

みんなが笑顔になるための

1年 2組のスマイル宣言

意見をだしやすい雰囲気づくり
1人1人の意見を大切にする

具体的には…

- ・さえぎらずに最後まで話をきく
- ・笑わない
- ・ありげゆを伝える

中ノ郷中学校
1年生の室長

みんなが笑顔になるための

2年 1組のスマイル宣言

美しい心で個性を
尊重し**笑顔**を
たやさないクラス

中ノ郷中学校
2年生の室長

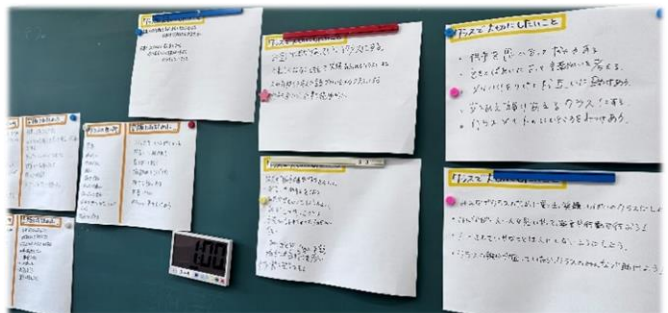
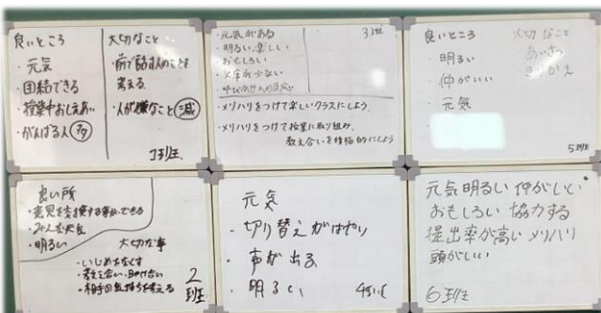
みんなが笑顔になるための

3年 4組のスマイル宣言

みんなでクラスのために動き笑顔い、ぱいの
Positiveなクラスにしよう!

中ノ郷中学校
3年生の室長

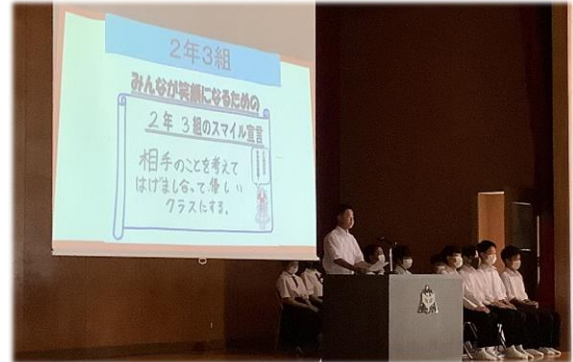
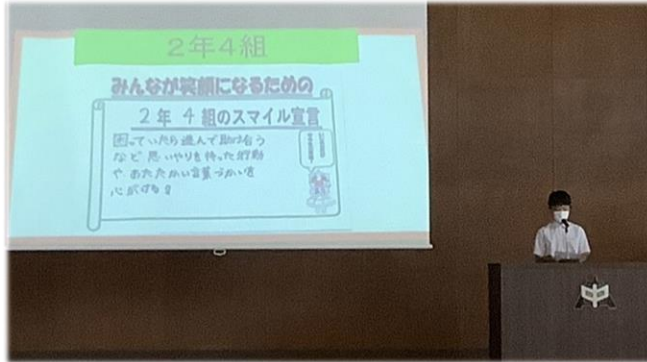
資料② 学級での活動の様子



② 全校での取組

各学級で決定したスマイル宣言は、室長が代表して全校集会で発表する。単にスマイル宣言のみの発表ではなく、スマイル宣言が決まった経緯について話すようにしている。その後、生徒会執行部による劇の公演をおこなう。

資料③ 「スマイル集会」の様子



資料④ 「さしみん劇団」による寸劇

今年度のテーマは多様性。ズボンを履きたい、大勢が苦手、勉強が苦手、運動が苦手という4人の女子が日々抱えている悩みについて葛藤したり、思いをぶつけあったりする中で、個性を認め合い受け入れる大切さを伝えていた。

